

播磨町まちづくりパートナー事業 チャレンジ応援枠  
活動成果報告書

令和5年4月7日

事業名称	森のようちえん そとっこ
活動団体名	森のようちえん そとっこ
補助対象事業名	森のようちえん そとっこ
協働の相手 (町以外の相手 も含む)	・播磨町住民協働部協働推進課
実施場所	大中遺跡公園、加古川河川敷
実施期間	R4年11月～R5年3月
事業の実施内容	主にインスタで宣伝し、申し込みがあった参加者親子と一緒に活動しました。活動場所の大中遺跡公園では大きな木の下にシートを広げて、一緒に手遊びをしたり、絵本を読んだりして遊びがスタートしていきます。主な遊びのスケジュールは決めていないので、子どもがやってみたい遊びを見守る形で過ごしました。3月25日には、造形遊びとして土粘土を使った遊びの会を開催しました。子どもと同じくらいの重さの大きな粘土をフミフミしてみたり、大きな作品を作ってみたり、ドーナツを作ってお店屋さんごっこをしてみたりしていました。3月30日も同じく粘土の会を加古川河川敷で開催しました。いつも以上に広々とした中での会となり、芝滑りを楽しんだり、走ったりして遊ぶ子どもいて、親も子どもみんな楽しそうでした。
成果と課題	毎回10名程活動に参加してもらい、これはそとっこを継続して活動してきた成果がでているからかなと思いました。ただ、一回の参加で次に続かない親子も多いので、また来てみたいと思えるような会にすることも課題だと感じました。私がこのそとっこで一番の大事にしてきたことは「子どもが主体的に遊ぶことができる環境をつくること」だったので、そのことを考えると目的は達成できたのかなとも思いました。

※活動当日の写真についても提出すること



11月の大中遺跡公園での遊びの様子



土粘土を踏んでいる様子